

鳥海ダムだより

国土交通省 東北地方整備局 鳥海ダム工事事務所

第110号

2022.10.28
発行

事故防止対策委員会 安全講習会を実施しました

9月20日（火）、工事現場で安全講習会を行いました。この講習会は「鳥海ダム工事事務所事故防止対策委員会」が主催するもので、委員会は鳥海ダム工事事務所及び各受注者で組織されています。

今回の講習会では、仮締切（地中壁）工事現場と百宅線4号橋下部工（P1・P2）工事現場を合同でパトロールしました。各参加者は安全点検票（チェックシート）を使用して、点検を行いました。パトロール終了後には検討会を開催し、現場の良かった点や改善が必要な点について意見交換をしました。

検討会終了後、本荘労働基準監督署から、現場の労働災害未然防止について講話を頂きました。

鳥海ダム工事事務所は今後も「事故ゼロ」を継続し、工事及び調査等に取り組んで参ります。



竹内所長挨拶



合同パトロールの様子



検討会

由利本荘市長が現場視察されました。

10月24日（月）、湊由利本荘市長が鳥海ダムの建設現場を視察されました。今回はダム湖に沈む道路の付け替え道路となる、百宅線4号橋橋脚の工事現場に、ケーブルテレビの取材を兼ねた視察となりました。現場ではフルハーネスを装備し、地上から高さ24mの場所での撮影にのぞみました。

湊市長は、鳥海ダムの担う役割を紹介され、今年の夏、芋川流域が冠水被害にあったことから、洪水被害の軽減を期待しているとコメントされました。

橋脚の現場は、7階建ての建物の屋上とほぼ同じ高さとなり「めったに見ることができない眺めだ。ハーネスがあるだけでとても安心感がある。」と湊市長は話しておられました。



P1橋脚部



地上での湊市長の撮影



頂上の様子



頂上での撮影の様子

現場見学会を実施しました

令和4年10月20日（木）、地権者の皆様とその御家族を対象にした現場見学会を実施しました。

当日は、午前と午後に分かれて31名の方が参加されました。紫水館で受付した後バスで展望所や現場に向かい、鳥海ダムの事業や工事についての概要を説明いたしました。展望所では工事現場を背景に記念写真の撮影もいたしました。

皆様の集合がスムーズに進み、天候にも恵まれて無事に見学会を終える事ができました。



令和4年10月21日（金）、西目高校土木学科1、2年生28名教員2名、由利地域振興局建設部2名、計32名が現場見学会に参加されました。これは建設業の担い手確保・育成のための取組の一環として、工事現場を見学することで地域で行われている建設工事やその役割を伝えることを目的として実施しました。

当日は、展望所で工事の概要を説明し、橋脚、ダム軸、仮排水トンネルの現場を見学しました。



展望所



橋脚



ダム軸



仮排水トンネル

10月5日（水）
東部地区連絡協議会の21名が参加されました。



10月13日（木）
南内越福寿会の21名が参加されました。



鳥海ダム建設事業の流れ（今後の予定）

○環境影響評価完了



○基本計画告示



○用地補償基準妥結

○用地補償契約



現在

○工事着手
（道路・転流工）



○ダム本体工事

道路完成

付替道路

供用開始



○試験湛水

（開始・終了）



●事業完了

（竣工）

編集後記

木々が鮮やかにお化粧を始める季節になりました。ダムの工事の現場周辺も色づいてきました。今年は比較的暖かくて、お出かけにいいですね。柿や梨子、リンゴなどの果物や栗、新米などなど、おいしい物もいっぱいお店で見かけます。冬の前のちょっと楽しい季節かもしれません。

安全・安心の子吉川に抱かれて、より豊かに暮らせる、わたしたちの郷土のために。

国土交通省東北地方整備局鳥海ダム工事事務所

〒015-0885 秋田県由利本荘市水林408番地

TEL. 0184-23-5120 FAX. 0184-23-5451

ホームページアドレス <http://www.thr.mlit.go.jp/chokai/>

e-mailアドレス thr-chokai01@mlit.go.jp